

事務事業評価表(既存事業)

コード 13-2-1	事務事業名 スポーツ振興計画の策定	所管部課 生涯学習部スポーツ振興課					
事務事業の概要	事務事業の目的 国が策定した「スポーツ振興基本計画」及び東京都が作成した「東京スポーツビジョン」と整合性を図り、当市の計画目標・施策課題及び方向性を明らかにするとともに実情に即した長期的かつ総合的視点を踏まえ計画策定する。	総合計画上の位置づけ (政策)創造性の育つまちづくり (施策)スポーツレクリエーション活動の振興 (創3-3) (主要施策)スポーツ振興計画の策定					
	実施内容、実施方法 スポーツ振興法に基づいて、本市が目指す今後のスポーツ振興を長期的・総合的な視点から基本的方向を策定する為の意向調査を実施する。	根拠法令等 スポーツ振興法					
事業開始時期 平成 16 年度 実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他()							
評価指標の設定	活動指標名 調査実施回数	活動指標の考え方(定義) スポーツ振興計画の策定のためにアンケート調査を実施した回数					
	成果指標名 意向調査報告書	成果指標の考え方(定義) スポーツ振興計画の策定のためのアンケート調査報告書の作成部数					
	意向調査の実施による回答率	スポーツ振興計画の策定のためのアンケート調査の実施に伴う回答率					
事務事業データ			単位	14年度	15年度	16年度	17年度
	事業費(A)		千円	0	0	5,769	9,490
	国庫支出金						
	都支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源				5,769	9,490	
	所要人員(B)		人			0.40	0.40
	人件費(C)=平均給与×(B)		千円	0	0	3,331	3,331
	総コスト(D)=(A)+(C)		千円	0	0	9,100	12,821
	単位当たりコスト (E)=(D)/ (調査実施回数)		千円	0	0	9,100.20	
	歳入		千円				
	活動指標	目標値	回			1	
実績値		回			1		
活動指標	目標値						
	実績値						
成果指標	目標値	冊			800		
	実績値	冊			800		
成果指標	目標値	%			50		
	実績値	%			53		
事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	施設改善・活動場所の確保・予約方法の改善・スポーツ情報の不足・スポーツ実施率の低さ等					
	国・都・他市・民間等 における類似事業	国「スポーツ振興基本計画」 東京都「東京スポーツビジョン」 他市「スポーツ振興計画」					
	運営上の制約条件・ 外部要因等	特になし					

コード 13-2-1	事務事業名 スポーツ振興計画の策定	所管部課 生涯学習部スポーツ振興課
---------------	----------------------	----------------------

項目	評価結果	判断理由、説明等
事業所管部評価	実績 <input type="checkbox"/> 極めて良好 <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> 極めて不十分	スポーツに関するアンケートを実施し、市民ニーズを把握した。
	必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 増大 <input type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 減少、一部なし <input type="checkbox"/> かなり減少	スポーツ振興法に基づいて、本市が目指す今後のスポーツ振興を長期的・総合的な視点から基本的方向を策定するため必要。
	効率性 <input type="checkbox"/> 大きく改善 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	スポーツ振興計画策定等支援委託業者と委託契約を行い、効率的に事業を進めている。
	公平性 <input type="checkbox"/> より充実 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	公募市民を2名加えた「スポーツ振興計画策定懇談会」を設置、骨子案が出来た段階でパブリックコメントを行う予定。
	総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止	スポーツ振興法に基づいて、本市が目指す今後のスポーツ振興を長期的・総合的な視点から基本的方向を17年度中に策定する。

17年度における改善点	特になし
-------------	------

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止
--------	--

評価の視点

- 実績：十分な成果をあげているか。必要以上のサービスにより、経費が過大となっていないか。など
- 必要性：国・都・民間での実施状況に鑑み、市が実施すべき事業といえるか。社会経済状況の変化を踏まえて実施しているか。廃止した場合に大きなデメリットは生じるか。など
- 効率性：限られた財源を有効に活用しているか。現在の実施方法が最も効率的な方法といえるか。など
- 公平性：サービス対象に問題はないか。利用者の利便性に配慮しているか。受益者負担の水準は妥当か。など
- 総合評価：各項目の評価及び類似団体等とのサービス水準の比較を踏まえた、今後の事業のあり方・方向性。
 - 拡充：ニーズの増大に対応して、事業を更に強化する必要があるもの。
 - 継続実施：現状水準で事業を継続していくもの。給付対象者の自然増減に伴いコストが増減する場合を含む。
 - 改善・見直し：現在の仕組みを前提としつつ、実施方法の見直しなどにより改善を図るべきもの。
 - 抜本的見直し：事業の委託化や一部廃止など、事業の仕組みを含めた根本的な見直しが必要なもの。
 - 廃止・休止：事業を休止又は廃止するもの。単年度事業など、終了が確定しているものを含む。